

浜銀総合研究所 調査部
調査部長 北田英治 様

* アメリカのサブプライムローン問題からリーマン・ブラザーズ破綻による、世界的金融危機と日本経済の今後についてお話し頂きました。

2. 金融危機を巡る主な出来事

2008年 9月

- 15日 証券大手リーマン・ブラザーズが経営破たん
- 16日 米国政府とFRBが保険大手AIGの救済を発表
- 29日 米下院で金融安定化法案（最大7,000億ドル）否決

金融危機はリーマンの破たんから始まった

10月

- 10日 G7が5つの「行動計画」を発表
- 13日 英・独・仏などが公的資金投入など金融危機対策を発表
- 14日 米国政府が金融機関への公的資金投入を発表

12月

- 11日 米大手自動車の救済法案を巡る米上院の協議が決裂
- 16日 FRBが事実上のゼロ金利政策を導入

2009年 1月

- 8日 オバマ次期米大統領が景気対策の骨格を発表
- 16日 米国政府がバンク・オブ・アメリカに対する追加支援を発表
- 20日 オバマ新政権発足

2月

- 10日 ガイトナー米財務長官が新たな金融安定化策を発表
- 17日 オバマ大統領が景気対策法案に署名
- 18日 オバマ大統領が住宅対策を発表

(新聞報道などより作成)

本資料の目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本資料に記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると認める情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。既得的な投資判断はお客様ご自身でなさるようお願いいたします。